

<H25年度第1回「自転車セミナー」>報告書

日 時：平成25年7月25日（木）18:00～19:30

場 所：日本自転車会館3号館11階（一財）日本自転車普及協会会議室
（東京都港区赤坂1-9-3）

講 師：今野 真一 氏（今野製作所／自転車ショップCHERUBIM代表）

テ ー マ：「オーダーフレームの世界へ」

<要旨> 平成25年度の第1弾のセミナーは、自転車ショップCHERUBIM代表の今野真一氏を講師として、「オーダーフレームの世界へ」をテーマに開催いたしました。（配布資料より）

自転車の素晴らしさとは？オーダーフレームとは？製作する喜びとは？アメリカのハンドメイド自転車事情や工房で繰り広げられる様々なドラマ。伝統と革新をキーワードに、新しい製品を世に送り出す工房「今野製作所」。いったいどんな想いで製品が製作されているのでしょうか。製作者側からみた自転車の素晴らしさを少しでも皆さんへ知って頂ければ、自転車の楽しみ方や付き合い方も変わってくるかもしれません！

以下のテーマ（プロローグ及び1～4）について、パワーポイントを使用してお講演いただきました。

プロローグ 歴史

自転車との出会いそして仲間達

1965年ケルビム誕生

…ケルビムの紹介。町田にてオーダーの自転車店（父の代から2代目）を行っている。

1. オーダーフレームの存在意義とは？

その前に、理想の自転車って？

- ①用途に合う自転車
- ②身体的な特徴に合った自転車

…ロード、MTB、ツーリング、身長、体重、性別を踏まえて、用途、体、軽いギア =理想の自転車

オーダーすることに意味はあるのか

ノーであるが、理想への近道です。→オーダーの良さとは

- ・自転車を熟知しているショップやビルダーが製作&オーダー
- ・パーツ組付けや手配も最初から
- ・乗り手に合わせ自転車作りが容易

2. スチールフレームのメリット そして輪界の真実とは？

現在、カーボンが主流であるが、スチールフレームのメリットとは？

	スチール系	カーボン系
サイズは？	<u>自由自在！</u>	ほぼ不可能
寿命は？	<u>長い！</u>	短い
量産性？	難しい	簡単
販売価格？	<u>安価！</u>	高額
デザイン？	好み	好み
乗り味？	<u>自由自在！</u>	硬め
重さ？	重い	<u>軽い</u>
話題性？	無い	ある

3. 工房でのドラマ

ショウモデルが出来るまで

コンセプト、絵

→自転車のイメージ（ネコバス）試作

色々な人からのアイデアをもらう。色々な人と分担する＝新しいアイデア

一枚の絵からイラストが完成

→見てもらって何かを感じてもらう

4. 世界を変えろ！？

北米ショー展示車など、ショーモデルの自転車は、壁の色と合わせた色を塗るなどこだわりを持っている。

以上をもってご講演を終了し、質疑応答を行った。

Q：今ここにある自転車から、何と言われたらうれしいですか？

A→言うてはいけないかもしれないが、まだまだだよと言われるのでは？その都度最高のものを目指しているとはいえ、色々こうしたいなど試して行きたい。その意味では、その言葉が聞こえてくるのではないか。

Q：先程、理想の自転車のお話があったが、ショーモデルは理想を求めているのか？

また、完成した後に感じたことは？

A→サイズや重量的なことから理想とは言えないが、こういう形もあるということである。ショーモデルの引き合いはあるが、販売の予定は無い。速く走行する

ことにおいては進めていない。ショーモデルは夢があるが、現在のショー自体、輸入業者のショー的なものになっており、本当の意味でのショーモデルを作っているのはうちだけになっている。こうしたモデルを作っていけば、製品にフィードバックできる。今後も、夢を求めること変わったことをやってみたい。

Q：ショーモデルは見た目のインパクトがある。しっかりとしたデザインコンセプトがあるので、デザインポイントと訴求ポイントを教えて欲しい。

A→これはどうしようもないが、自転車はタテパイプがかっこ悪い。ただし、昔から無いデザインはあるが、無くても見えてしまう。このデザインは見えない。(あるのに見えない) もう一つは、前のヘッドチューブがかっこ悪いので、その形にこだわった。

Q：次にどのような自転車を考えているのか？

A→難しい質問である。ダイヤモンドフレームは、200年の歴史があり普遍的で理にかなっている。色々な人の知恵で作られてきたので、どうしても決まったものになってしまうが、一つでも新しいアイデアが生まれると良い。

Q：ビルダーになりたいと思うが、ビルダーの年齢層が高く、若い人だと今野さんぐらいである。どういう人が残っていくのか？

A→私は2代目ということで良い条件ではあるが、理想を求めるだけでなく、商売として成立する必要がある。現在、ビルダーの学校ができ、ビルダー自体も色々と取り上げられているので、良い時代となっているが、今後の世の中の動きは分からない。信念としては、人に受け入れられ、性能が良い自転車を作ることである。自転車のようなものを作ってはダメである。

Q：今オーダーをしたら、完成はいつ頃になるのか？

A→6ヶ月ぐらいを目途に行っている。ただし、納期を延長する場合もあるので、購入される方はその辺を留意していただく必要がある。

次回のセミナーは、9月3日(火)18時から エキップアサダ監督兼代表の浅田 顕氏による「選手強化とTOJ」そしてその先にあるもの」を開催いたします。

<セミナーの様子>

